

1. 科目名(単位数)	日本語学Ⅴ（談話）（2単位）	3. 科目番号	EJJP3326
2. 授業担当教員	山口 雅代		
4. 授業形態	講義と演習、グループワーク	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	ことばをコミュニケーションの手段とするには、表現上の工夫が必要である。具体的には、ことばの選択がなされ、集められコミュニケーションが作られる。コミュニケーション活動において、談話はことばがどのように機能しているのかが問題となる。本講座では、文や会話のまとまりである、文章や談話が、コミュニケーションにおいてどのように構成されているのか学ぶ。		
8. 学習目標	1. 談話とは何か理解し、説明できる。 2. 談話の中の接続表現や指示表現などの機能を理解する。 3. 談話分析について理解する。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポ ート課題	毎回、授業時にワークシートを配布するので、授業後に提出する。 談話分析を行うため、それぞれが原稿を用意し発表する。 課題レポート：発表原稿について談話分析を行う。		
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】使用せず、適宜プリントを配布する。 【参考書】 井口裕子「第9章 談話」『日本語文法整理読本 解説と演習』バベル・プレス、1995。 太田陽子編『超基礎・日本語教育のための日本語学』くろしお出版、2021。 佐々木仁子・松本紀子『日本語総まとめ問題集』アスク講談社、1990。 寺村秀夫他編『ケーススタディ 日本語の文章・談話』おうふう、1990。 泉子・K・メイナード著『談話分析の可能性』くろしお出版、1997。 など。		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1. 談話とは何か説明できるか。 2. 談話分析について理解することができたか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。 1 授業への出席・受講態度 総合点の30％ 2 期末試験（談話分析レポート） 総合点の40％ 3 課題（ワークシート）・発表 総合点の30％ なお、本学規定により、3/4以上の出席が確認できない場合は単位修得を認めない。		
12. 受講生への メッセージ	文より上のまとまりである談話は、言葉の構造理解には欠かせないものであるから、しっかり学んでほしい。		
13. オフィスアワー	初回授業時に知らせる。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション、序	事前学習	配布プリント pp.6～8 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第2回	談話とは何か	事前学習	配布プリント pp.8～11 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第3回	接続表現を考える	事前学習	配布プリント pp.12～23 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第4回	順接、逆接、並列、添加、選択、説明、話題転換	事前学習	どのような接続表現があるか、理解する。
		事後学習	ワークシートを確認する。
第5回	指示表現を考える	事前学習	配布プリント pp.112～115 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第6回	眼前指示、文脈指示、観念指示、前方指示、後方指示	事前学習	どのような指示表現があるか、理解する。
		事後学習	ワークシートを確認する。
第7回	省略について	事前学習	配布プリント pp.116～117 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第8回	主題について	事前学習	配布プリント pp.118～119 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第9回	旧情報と新情報	事前学習	配布プリント pp.120～121 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第10回	これまでの復習とまとめ	事前学習	これまでのワークシートを見直す。
		事後学習	談話分析についてまとめる。
第11回	談話の課題テーマについて発表	事前学習	談話の中のテーマをグループで検討し、発表する。
		事後学習	課題テーマを考える。

第 1 2 回	課題レポート分析：個人が発表した原稿を、授業で行った談話分析に沿って、分析する。	事前学習	個人発表原稿を談話分析する。
		事後学習	分析結果をシートに記入する。
第 1 3 回	課題レポート作成：談話分析の結果をレポートに作成していく。	事前学習	課題レポートのフォーマットに沿って作成するために準備すること。
		事後学習	課題レポートを読む。
第 1 4 回	課題レポート「〇〇〇についての談話分析」発表	事前学習	課題レポートを清書し、発表の準備を行う。
		事後学習	発表についてフィードバックする。
第 1 5 回	課題レポート（「〇〇〇についての談話分析」）発表についての評価・フィードバック	事前学習	評価について考える。
		事後学習	課題レポートを見直す。